

2024 年度入学試験問題

小論文 (90 分)

< 問題用紙 >

注意事項

1. 「始め」の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙に印刷不鮮明などの箇所があった場合は申し出てください。
3. 使用する問題用紙と解答用紙の指定欄に**受験番号・氏名**を必ず記入してください。
4. 問題 1 と問題 2 のどちらも解答してください。
5. 解答作業には必ず**黒の鉛筆** (HB 以上) または**シャープペンシル**を使用し、ボールペンや色鉛筆などを使ってはいけません。
6. 試験終了後に、解答用紙、次に**問題用紙**を回収します。問題用紙の余白や裏面は、**下書きに使用してもかまいません**。
解答用紙は被ったり、汚したりしないでください。
7. 「やめ」の合図で、すぐに筆記用具を置き、静かに待っていてください。

受験番号

氏 名

【問題1】

以下の文章は、金井壽宏著「働くひとのためのキャリアデザイン」(PHP新書)からの抜粋である。読んで、設問に答えなさい。

長い人生とほとんど重なり合うのが、なんらかの仕事をやっている期間です。キャリアとは、簡単にいうと長期的な仕事生活のあり方に対して見出す意味づけやパターンのことを言います。キャリアの歩みを、カンキョウ (あ)・時代のなかで自分らしさを追求する道にしていくには、節目はしっかりとデザインすることが大事になってきます。それさえできれば、節目と節目の間は、多少流れに身を任せる(ドリフトする)のもいいでしょう。人生全体が節目というわけではありませんから、いつも張り詰めている必要はありません。

かつて、ジークムント・フロイトは、精神の健康のため、したがって幸せになるために (A)、働くことと愛することのふたつが大切だと言いました。いいことは全部、仕事以外のシュミ (い)などの世界にあると言わないで、長期的な働き方のなかから、自分らしさ、長期にわたる自己実現への道をめざしてください。

節目では、多少じっくり考え、とまどうことがあっても、愛するひと、師と仰ぐひと、先輩、友人の声を聞いて、最後は自分でナットク (う)がいくようにじっくりとキャリアの道筋を選び取ってください。節目をしっかりとデザインしたら、つぎの節目までは、打ち込み、楽しみ、ときには必要な(いい)ガマンもして、その道を邁進 (え)しましょう。途中で偶然出会うものも大事にしながら。

努力、楽しみ、偶然の出会いのなかから、また次の節目がやってきます。節目は、たいへんですけれども、憂鬱 (お)にならないでください。そこが選択のポイントですから。

問1 (あ)(い)(う)のカタカナを漢字で、(え)(お)の漢字をひらがなで書きなさい。

問2 (A) 著者は幸せになるために、働くことで何をめざすと述べていますか。

漢字4文字で書きなさい。

問3 あなたは、今後どのようなキャリアを形成していきたいと考えますか。

その理由も含めて400字程度で述べなさい。

【問題 2】

現代の若者の人間関係には、SNS によるコミュニケーションが、大きな影響を与えています。SNS によるコミュニケーションと、直接対面してのコミュニケーションのメリットとデメリットについて、双方を比較して 600 字以内で論じなさい。

